

労働力調査都道府県別結果（モデル推計値）
平成20年10月～12月期平均及び平成20年平均結果の概要（広島県）

〔平成21年3月2日
統計課〕

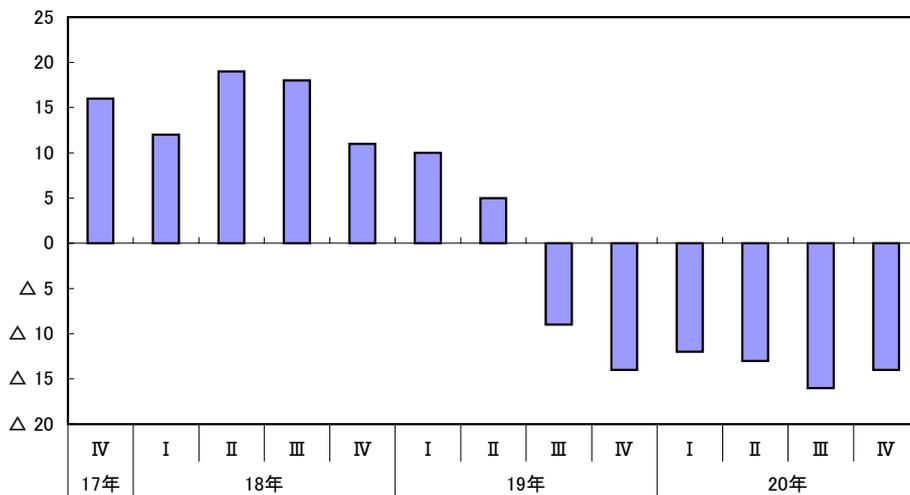
※ 総務省統計局が、平成18年度から労働力調査の都道府県別四半期平均結果（モデル推計値）を公表することになりました。
この結果の概要は、平成21年2月27日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。
次回の総務省統計局の公表（都道府県別結果平成21年1月～3月期平均）は、平成21年5月29日の予定です。

◇四半期平均（平成20年10月～平成20年12月）◇

[就業者]

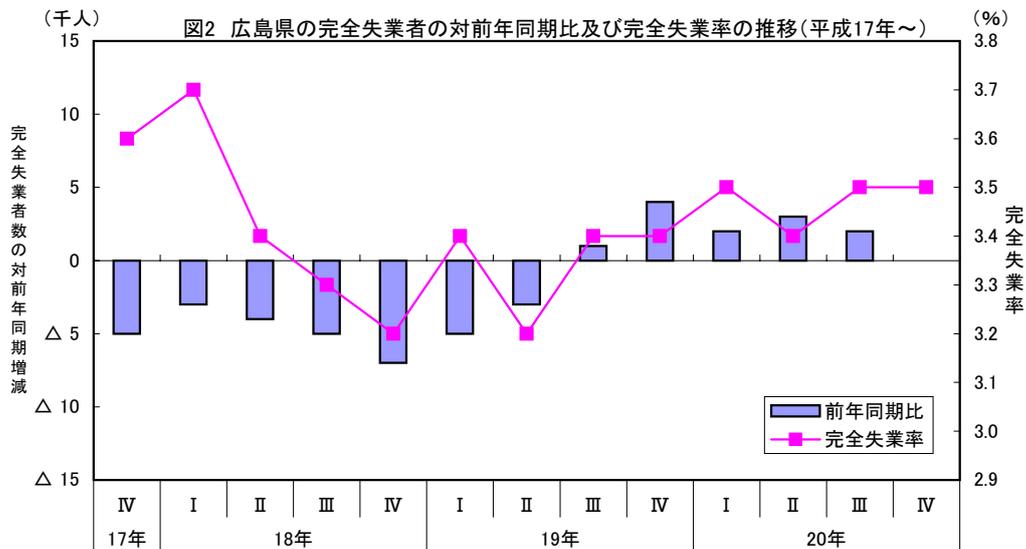
・広島県の平成20年10月～12月期平均の就業者数は141万7千人と、前年同期（143万1千人）に比べ1万4千人（1.0%）減少した。6期連続の減少。

図1 広島県の就業者数の対前年同期比の推移(平成17年～)



[完全失業者・完全失業率]

・広島県の完全失業者数は5万1千人と、前年同期（5万1千人）と同数。
・完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は3.5%と、前年同期（3.4%）に比べ0.1ポイント上昇した。都道府県別では低い方から20番目になる。

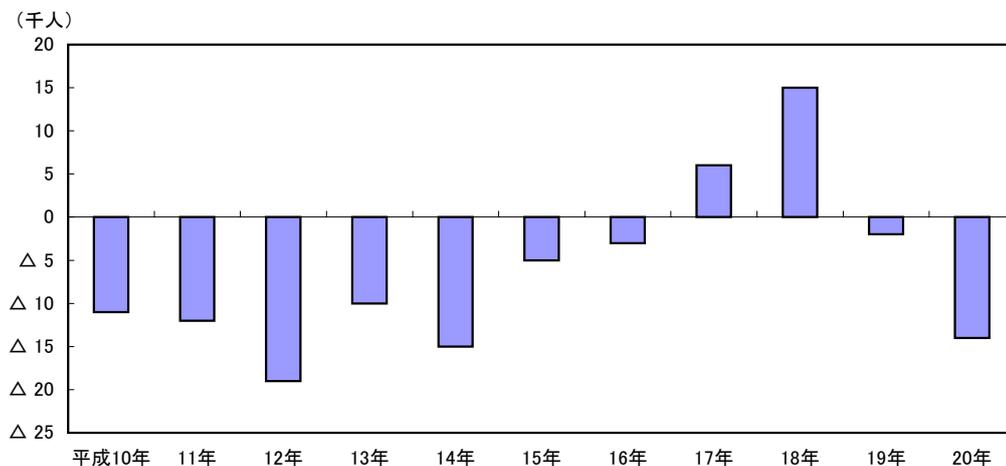


◇平成20年平均◇

[就業者]

- ・広島県の平成20年平均の就業者数は 141万4千人と、前年（142万8千人）に比べ1万4千人（1.0%）減少した。2年連続の減少。

図3 広島県の就業者数の対前年比の推移(平成10年～)



[完全失業者・完全失業率]

- ・広島県の完全失業者数は 5万1千人と、前年（4万9千人）に比べ2千人（4.1%）の増加。6年ぶりの増加。
- ・完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は3.5%で、前年（3.3%）に比べ0.2ポイント上昇した。都道府県別では低い方から17番目になる。

図2 広島県の完全失業者の対前年比及び完全失業率の推移(平成10年～)

